

1 講座名・定員など

(1) 授業科目

科 目 名	実施時期	曜日・時限	授業時間	定員
ジェンダー論	後期	水曜・2限	90分	若干名
睡眠文化論	後期	金曜・4限	90分	若干名

各科目とも、9/24～1/20の後期授業期間に15回の授業を対面で実施します。

やむを得ぬ理由で曜日・時限等が変更になることがあります。

2限は10:40～12:10、4限は14:40～16:10です。

(2) 場所

浦和大学キャンパス

J R武蔵野線東川口駅、埼玉高速鉄道線浦和美園駅からスクールバス
(無料)

J R浦和駅東口2番のりば、国際興業バス 美 01「浦和美園駅西口」
「浦和大学」下車
(乗車時間 20 分程度：有料 360 円)

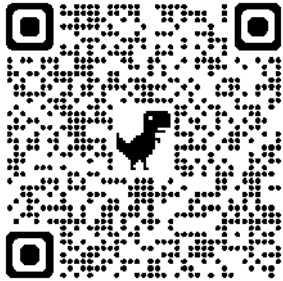
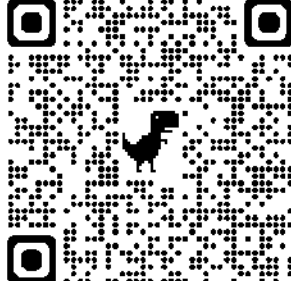


2 受講料等

- (1) 受講料 1科目(半期)につき10,000円(初講日に集金)。
 (2) その他 受講決定後の事務連絡等はE-mailで行います。

3 受講の申込み

- (1) 申込期限 8月21日(金)(延長の場合は県HPでお知らせします)。
 (2) 申込方法 以下のQRコード/URLより必要事項(氏名・住所等)をお送り下さい。

ジェンダー論	睡眠文化論
	
https://forms.gle/CaXKfdSYKCHCWMSA	https://forms.gle/kYYuvfk1CBHDyVJYA

- (3) 選抜方法 定員を超える申し込みがあった場合には、抽選により受講者を決定いたします。(受講の可否は申込者全員にメール等でお知らせします)
 (4) その他 申込後に、都合により受講できなくなった場合は早めにご連絡ください。初回前に受講できなくなった場合のみ、受講料はいただきません。

連絡先：〒336-0974 埼玉県さいたま市緑区大崎3551 浦和大学 教務課
 メール：kyoumu@urawa.ac.jp 電話：048-878-3742

4 授業科目の概要

ジェンダー論 (竹村祥子)	多様性に富むグローバルな社会と文化を理解する際、ジェンダーの視点は重要である。文化的・社会的“性”としてのジェンダーについて、歴史的にどう成立してきたのかを学ぶ。ジェンダー研究においては、性自認、身体、家族、恋愛などの諸概念を日常生活における視点から検討し、その背景にある歴史的・文化的背景を学ぶ。
睡眠文化論 (豊田由貴夫)	睡眠は人間の基本的欲求の1つとされ、健康のためにきわめて重要であるが、そのしくみは十分理解されているわけではない。この授業では、最新の睡眠研究をもとにして、睡眠に関する基本的な知識・概念を身につけ、健康な生活を送るための指針となることを目標の1つとする。さらに睡眠の文化的要因の重要性を考えてもらうことを、この授業のもう1つの目的とする。